

## 第 2 回星宮小学校 市民説明会 記録

日	時	令和元年 12 月 14 日（土） 10:00～12:00	場 所	星宮小学校体育館
---	---	-------------------------------	-----	----------

(内容)

発言者	発言内容
市職員	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶（総合政策部長）</p> <p>3. 今後の方向性について</p> <p>7 月 28 日のこちらでの地域説明会以降、9 月に保護者等との意見交換会、10 月に成田小学校地域説明会を開催して、今後の公共施設再編のほか、小学校の統合について、ご意見を伺ってまいりました。その際にいただいた主なご意見・ご心配の内容について説明し、次第 3 にある「今後の方向性」について、お話しさせていただきます。</p> <p>まず、小学校の統合についてですが、配付した資料 1 の「星宮小学校保護者等意見交換会」をご覧ください。1 番、2 番、2 1 番、2 2 番にあるように、直接、統合に積極的なご意見をいただいたほか、6 番、1 2 番、1 3 番、4 2 番のように、星宮小存続の意向もいただきました。</p> <p>また、統合についてのご心配では、2 4 番、2 7～3 1 番、3 4 番、3 7～4 1 番、4 5 番、5 6 番、5 7 番のように、少人数から大人数になることで、学校生活についてのご不安を伺いました。こちらについては、統合前からの事前交流の必要性を強く認識し、子どもたちが不安なく一緒になれるように実施していきたいと考えています。</p> <p>また、体操着等、統合後の学校生活での具体的なご質問もいただきました。校章等も含めて、地域の関係者の皆様のご理解とご協力のもと、速やかに決定しなければならないと感じております。</p> <p>そして、スクールバスの運行についても、停留所の場所や、登下校以外の空いた時間帯のバスの活用なども検討していきたいと思っています。</p> <p>4 6 番で、現在、星宮小学校に通学している子どもは、星宮小で卒業を迎え、来年入学する子から成田小へ通学というご意見と、または、2023 年の統合時に入学する子どもから、成田小学校に通学するのはどうかというご意見をいただきました。この場合、学校の運営が成り立つのか難しい問題でした。1 つ目のご意見の来年から別々の学校に通学でも、2 つ目のご意見の 2023 年から別々の学校に通学でも、5 年の間、地域から 2 つの小学校に通学する子どもがいることとなります。兄弟姉妹で、別々の小学校になってしまうことにもなります。学年が減っていき、2024 年又は 2027 年に 6 年生だけになってしまうのは、教育上よくない状況であると考えました。</p> <p>9 番、4 3 番の学校の「選択制」につきましては、原則、統合までは星宮</p>

	<p>小に通学していただきますが、保護者の方が、お子様の様子を見て、在学途中での統合による環境の変化により、不登校や友達関係がつかれないなどの不安や心配がある場合、「指定校変更」を教育委員会に申請していただきまして、協議させていただきます。</p> <p>また、成田小学校地域での反応を気にされたご意見がありましたが、成田地域の説明会では、新校としての小学校統合について、特に反対のご意見はありませんでした。</p> <p>14番の小学校と地域活動との関係では、新小学校の子どもたちは、この星宮地域と成田地域が小学校の通学エリアになりますので、新たに、学校と地域が連携した活動が実施できると考えています。</p> <p>また、先月、妻沼地域：男沼小、太田小、秦小学校地域の保護者等との意見交換を行いました。いただいたご意見としては、こちらと同じように、学校名、スクールバス、学用品など、統合後の具体的な内容についてのご質問がありました。</p>
市職員	<p>4. 地域活動について</p> <p>続きまして、小学校の統合に係る「地域活動について」、説明いたします。</p> <p>現在の星宮小学校の校区連絡会の活動は、これまでどおり、継続していただくことを想定しています。そのための地域活動拠点の確保・整備を検討してまいります。</p> <p>また、学校行事として地域の皆様にお世話になっているイベント等は、学校行事の取組という議題として、新しい学校での行事等の内容を検討・決定していく組織で議論していただくこととなります。その上で、学校行事として、どう取り組んでいくか決まります。</p> <p>地域の伝統文化に係る子どもたちとの関係では、学校エリアが拡大するので、地域での取組方法についても、情報発信、参加者の範囲・募集など、ご検討が必要となるかもしれません。</p> <p>星宮地域の皆様の協力、連携で、これからも地域活動を充実していただければと思います。</p>
市職員	<p>5. 今後の進め方について</p> <p>続きまして、「今後の進め方について」、説明します。資料2の「星宮小学校と成田小学校の統合に向けた準備・検討について」をご覧ください。</p> <p>保護者の皆様のご心配を解消していくため、「2 検討方法(1)」に記載のとおり、新校の設立に向けた検討委員会を設置して、十分な時間をかけて、準備・検討を進めていきたいと考えています。</p> <p>現時点での具体的な検討内容は、資料「1 統合までの検討・決定事項(1)～(9)」の項目と考えています。決めていくことがいくつもありますので、準備・検討期間が必要であると考えています。地域の関係者の皆様から検討委員会</p>

市民	<p>委員を選出していただき、それぞれの項目について、決めていきたいと考えています。検討組織の設立に向けて、今後、改めて委員の選出のご協力をお願いしたいと考えています。</p>
市民	<p>6. 質疑・応答</p> <p>スクールバスを利用する場合、バス停留所での待ち時間等を考えると、登下校時間が長くなる可能性がある。子ども達のトイレについて考慮してほしい。</p>
市職員	<p>新校の設立に向けた検討委員会において、詳細を検討していきたいと考えております。</p>
市民	<p>星宮小が廃校となった場合、避難所はどうなるのか？市はどのように考えているのか？台風19号の際に全小中学校が避難所として開設された。星宮地域の住民が成田小学校に避難することは困難であり、容量的にも難しいのではないか？</p>
市職員	<p>市民のなかでは、風水害に対しての不安が大きくなっている。防災についての方向性を早く示してもらいたい。</p> <p>台風19号の際は10,000人を超える市民の方が避難所に避難されました。実際に避難所を運営したことで課題も出てまいりました。今後、荒川・利根川の両河川氾濫も想定した浸水区域の見直し、大規模駐車場を有する施設への避難所検討、高齢者等の早期の避難等、ソフト・ハードの両面から見直しを行ってまいります。</p>
市民	<p>星宮小学校と成田小学校の統合について、どのように方向性を決めるのか？学校統合承認の判断が難しいのではないか？統合について、意思決定を早く行ってほしい。</p>
市職員	<p>地域の皆様から了解を得られたら、小学校統合の方向で検討をしていきたいと考えています。併せて、住民の統合に対する不安を解決していき、統廃合承認については、地域の代表者と話し合っ決めていくことを考えています。</p>
市民	<p>学校統合した際の星宮小記念碑について、公費での設置を是非お願いしたい。また、星宮小児童が使っている机・椅子等を新校でも使ってほしい。星宮小児童の不安を少しでも解消できるのではないか。</p>

市職員	<p>新校設立検討委員会にて詳細を検討していきます。</p>
市民	<p>地震及び風水害の両面から、今後の避難所の検討を行ってほしい。(意見)</p>
市民	<p>学校教育にとっての適正な規模は判断しづらい。大人数と少人数教育の良い点は何か？</p>
市職員	<p>少人数校の良さは、児童一人一人に目が行き届き、きめ細やかな教育ができることです。一方、ある程度の規模の中で子ども達に学ばせた方が、社会性や多様な価値観を学ぶことができます。どちらにも優れた点がありますが、子どもの将来を考え、よりベターなのは一定規模以上の人数での教育と考えております。</p>
市民	<p>地域行事を支えているのは、学校と公民館である。星宮小学校・星宮公民館が無くなって、地域の活動・教育が成り立つのか？</p>
市職員	<p>小学校の統合後も、現状の校区連絡会については現状のまま、地域の活動を継続していただくことを考えています。また現行公民館活動については、その大部分(8割)を占めている貸館機能を地域会館(現小学校)へ、公民館事業については(仮称)東部生涯活動センターへ機能移転することを考えています。</p>
市民	<p>地域の核となっているのが小学校である。なんとか存続が出来ないか？例えば、星宮小学校に特色を持たせ、他の地域から児童を呼び込むことはできないか？</p>
市職員	<p>子ども達の教育を第一に考えての学校統合案を示しております。市内の多くの学校児童数が減少している現状において、星宮小のみ特色を持たせることは困難と思われれます。</p>
市民	<p>新校設立検討委員会の立上げを急いでほしい。併せて、検討については皆が納得する形で行ってほしい。(意見)</p>
市民	<p>学校統合について、当初は計画とのことであつたはず。計画が示されてから、8か月が経ち、既に統合決定のような印象を受ける。</p>
市職員	<p>星宮小・成田小の統合について、2023年度を目標と設定しています。新校設立に向けた検討に当たっては時間がかかることから、統合の方向で検討を開始し、全ての問題を解決したうえで、統合決定となることを考えてい</p>

市民	<p>ます。</p> <p>ハザードマップの見直しを早急に行ってほしい。また避難所についても、十分検討してほしい。早急に。</p>
市職員	<p>ハザードマップの見直しを行ってまいります。</p> <p>避難所についても、ソフト・ハードの両面から見直しを行っております。</p>
市民	<p>公共施設マネジメント計画について、地域会館や生涯活動センターの設置等が見込まれているようだが、財源的な問題はないのか？星宮地域は、計画の早い段階で施設統廃合が行われるが、財政的理由で計画が頓挫し、結果的に星宮地域だけが犠牲になってしまうのではないかと？</p>
市職員	<p>現行の全ての公共施設を維持・更新した場合、年間135億円、40年間で5400億円のコストが見込まれます。この計画を実施することで、このコストが約30%減額する見込みです。</p> <p>一方、学校統合についてはコスト削減とは別で考えています。今後の児童生徒数の見込み人数を考えると、学校統廃合について検討を始める必要性があります。</p> <p>市の予算は単年度主義ではありますが、進捗管理とともに計画見直しも行いつつ、計画を進めていきます。</p>
市職員	<p>今年度策定予定の個別施設計画では、まだ決定していない小学校の統廃合については、(検討)と記載し、地域の皆様と検討していきます。</p> <p>7. 閉会</p> <p>星宮小学校・成田小学校の統合について、今後、地域の代表者による会合を開催し、統合の検討開始の可否を決定していきたいと考えております。検討開始可となった場合、「新校設立に向けた検討委員会」を立上げることとし、同委員会にて、2023年の統合に向け準備・検討を行い、統合にあたっての問題解決を行っていきたいと考えております。</p>